

図書館だより

令和8年 2月18日

文責 鴨川



年度末の忙しさの中でも、小さな「できた」や「良かった」を積み重ねると、心が少し穏やかになります。本の言葉が、その支えになることもあります。気軽に図書館へどうぞ。

お知らせ

みやき町立図書館の本が新しく入れ替わりました！今話題の本や職員さんが選んだおすすめの本がたくさん入っています。気になっていた一冊が見つかるかもしれません。気軽にのぞきにきてください。



【芥川賞・直木賞のお知らせ】

日本の文学賞の中でも特に注目される芥川賞・直木賞。今年も個性豊かな作品が選ばれました。

「芥川賞」

将来に期待される「純文学作品」を対象とした賞です。

「受賞作」

| | |
|-------|-------|
| 「時の家」 | 鳥山まこと |
| 「叫び」 | 畠山丑雄 |



「直木賞」

物語性の高い読みやすい作品が多いのが特徴で、小説の楽しさを存分に味わえる賞です。

「受賞作」

| | |
|----------|-----|
| カフェーの帰り道 | 嶋津輝 |
|----------|-----|



今年の話作が集結！

2026年 本屋大賞ノミネート作品発表！

2月6日、今年の本屋大賞ノミネート作品が発表されました。全国の書店員の一次投票により選ばれた注目作が揃っています。

本校の図書館にはすでに所蔵している作品もありますが、未所蔵の作品は現在発注中です。

入荷まで今しばらくお待ちください。

2026年 本屋大賞 ノミネート作品

| | |
|-------------|-------|
| 暁星 | 湊かなえ |
| ありか | 瀬尾まいこ |
| イン・ザ・メガチャーチ | 朝井リョウ |
| 失われた貌 | 櫻田智也 |
| エピクロスの処方箋 | 夏川草介 |
| 殺し屋の営業術 | 野宮有 |
| さよならジャバウオック | 伊坂幸太郎 |
| 熟柿 | 佐藤正午 |
| 探偵小石は恋しない | 森バジル |
| PRIZE—プライズ— | 村山由佳 |

新 着 図 書

| | |
|--|--|
|  | 「時の家」 鳥山まこと 〈芥川賞受賞作〉 解体を控えた一軒の古い家を舞台に、そこに「住んだ三代の住人」や「訪れた青年」の記憶が静かに浮かび上がる |
|  | 「叫び」 畠山丑雄 〈芥川賞受賞作〉 大阪府茨木市を舞台に、現代と昭和、二つの万博が交錯し、銅鐸や罌粟（けし）栽培・「先生」との関わりを通して、過去の“叫び”が現代に響く。 |
|  | 「カフェの帰り道」 嶋津輝 〈直木賞受賞作〉 東京・上野の片隅にある「カフェ西行」を舞台に、大正末期から戦後までの約30年間。そこで働く女給たちの人生を描く。 |
|  | 「キングダム78」 原泰久 韓攻略を成し遂げた秦と飛信隊は、休む間もなく、李牧という最大の壁を超えるため、次なる戦場・趙へと歩みを進める。 |
|  | 「令和の迷い家 S 郎に行くといい残し消えた夫を探してください」 最東対地 失踪した夫の謎の言葉“S 郎”を追う妻が、開始と迷い家の真相に迫る実録風ホラー。 |
|  | 「沈黙と爆弾」 吉良信吾 〈第4回警察小説新人賞受賞作〉 熊本県警監察課と家族の危機が交錯し、沈黙の裏に潜む真実が一つにつながっていく警察×家族ミステリ |
|  | 「先生と罪」 くわがきあゆ 同僚教師の”あおり運転死”をきっかけに、教師・如月晴の周囲で連続する不穏な出来事の真相が、夏合宿で衝撃的に反転して明らかになる。 |
|  | 「いただきます」 喜多川泰 テーマは「食べることの意味」と「命のつながり」。 日常の”当たり前”にひそむ価値を見つめ直させてくれる一冊。 |
|  | 「西洋の敗北」 エマニュエル・トッド ウクライナ戦争を端緒に、米欧の構造的衰退が明らかになり、世代は西洋中心から多極化へ移行しつつあることを示した書。 |

【お知らせ】

図書館で長く親しまれてきた学習まんがシリーズ『日本の歴史』『世界の歴史』を新しいバージョンにリニューアルしました。
最新の研究成果や新しい視点が反映された内容になっており、より分かりやすく、楽しく歴史に親しめるシリーズです。

イラストや図解も見やすくなり、時代の流れが理解しやすい構成になっています。
授業の予習・復習はもちろん、歴史への興味を深めるきっかけにぜひご利用ください。



お願い

1・2年生で本を借りている人は、「3月19日(木)」までに必ず返却してください。

最終貸出・・・3月5日(木)

完全返却・・・3月19日(木)

